

## 兵庫医科大学 研究実施のお知らせ

兵庫医科大学および医療法人六幸会田中眼科で実施しております以下の研究についてお知らせ致します。

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

研究課題名	学童期の角膜形状解析 [倫理審査受付番号：第 4904 号]
研究代表者氏名	兵庫医科大学 眼科学 臨床講師 藤本久貴
研究機関長名	兵庫医科大学長 鈴木 敬一郎 医療法人六幸会田中眼科理事長・院長 田中 智明
研究期間	2024 年 12 月 24 日～2027 年 3 月 31 日
研究の対象	以下に該当する患者さんを研究対象とします。
	疾患名：視力低下/ 診療機関：医療法人六幸会田中眼科
	受診日：西暦 2010 年 4 月 1 日～2024 年 12 月 24 日
研究に用いる 試料・情報の種類	試料等 <input checked="" type="checkbox"/> カルテ情報 <input type="checkbox"/> アンケート <input type="checkbox"/> その他 ( )
	取得の方法： <input checked="" type="checkbox"/> 診療の過程で取得 <input type="checkbox"/> その他 ( )
研究目的・意義	生後発達に伴って、眼球全体の高次収差（眼鏡では矯正できない乱視成分）は減少していくことが知られています。また、角膜の厚さが発達に伴って増加していくことも知られています。本研究では通常診療として前眼部光干渉断層計を用いて角膜形状を測定した結果を用い、角膜全体の形状を解析することを目的とします。これにより、現在まで知られていなかった角膜の生後発達の詳細を明らかにできる可能性があり、弱視などの治療方法策定に貢献できる意義が期待されます。
研究の方法	小学校・中学校・高校の学校検診で視力低下を指摘されて医療法人六幸会田中眼科を受診された患者さんを対象とします。兵庫医科大学では対象となる患者さんはいません。通常診療で行われる検査である前眼部光干渉断層計（CASIA2、トーマコーポレーション）の結果を用います。測定された値（角膜乱視（角膜形状に由来する乱視）の円柱成分（眼鏡で矯正できる成分）と高次収差（眼鏡では矯正できない成分）角膜厚の分布）は自動で解析されて前眼部光干渉断層計（CASIA2、トーマコーポレーション）の USB ポートか

	らエクセルファイルに出力されます。診療録から年齢の情報を抽出します。年齢と、計測された値である角膜乱視や角膜厚などのパラメーターとの関係を調べます。それにより成長（年齢）が角膜形状に与える影響を明らかにします。
外部への試料・情報の提供	医療法人六幸会田中眼科にて取得した情報を兵庫医科大学眼科へ USB メモリを用いて手渡しにて提供します。兵庫医科大学では対象となる患者さんはいません。兵庫医科大学眼科学へのデータ提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。対応表は、田中眼科の研究責任者が保管・管理します。
研究組織	代表機関・研究代表者 兵庫医科大学 眼科学 臨床講師 藤本 久貴（研究の統括・データ解析） 共同研究機関・研究責任者 医療法人六幸会田中眼科 理事長・院長 田中智明（データ収集・提供）
個人情報の取扱い	収集したデータは、誰のデータか分からないように加工した上で、統計的処理を行います。国が定めた「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」に則って、個人情報を厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。
本研究に関する連絡先	診療科名等：眼科 担当者氏名：藤本久貴 [電話]（平日 9～17 時）0798 - 45 - 6462 （上記時間以外）0798 - 45 - 6111 診療機関：医療法人六幸会田中眼科 担当者指名：田中智明 [電話] 0995-65-3986